



活用場面

個別学習
表現・制作

協働学習
協働制作

活用した機器等

Chromebook

活用したアプリ等

Google Classroom
Google ドキュメント

5月 18日 (火) 天気: 曇り 記入者: ■■■

時限	科目名	担当の先生	授業内容	感想
1限	化学	■■■先生	元素の周期表	周期表でいろいろなことがわかった。
2限	国語a	■■■先生	夢十夜	漢字テストがあった。
3限	保健	■■■先生	健康と意思決定・行動選択	先生の亲身体験から知識をつけてから行動しようとおもった。
4限	数学A	■■■先生	場合の数と確率	階乗の記号が「!」でおもしろいと思った。

Googleドキュメントで日誌を入力

活用のねらい

学級日誌をオンライン化することで、いつでも誰でもどこからでも学級日誌を閲覧することができる。家からでも学級日誌が閲覧できるので、欠席者がその日の学校の様子をイメージすることもできる。

ICT活用のポイント

Chromebookを活用して学級日誌を作成した。
Google Classroomを活用して、共同で編集できるGoogleドキュメントの学級日誌のファイルを配信した。
生徒たちはGoogleドキュメントの学級日誌を共同で編集する形式をとりながら、日々記入していった。
Googleドキュメントの日誌のフォーマットは教員側で準備したが、あとは生徒が空欄に内容を入力していただくだけで日誌ができていった。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

紙の学級日誌だと、日直の生徒しか見ることができないが、Googleドキュメントを用いて作成することで、いつでも誰でもどこからでも閲覧・編集することができる。また、誰がいつ編集したかの履歴が残るので、いたずら防止にもなる。
ただし、1つのファイルのページ数が20ページを超えたあたりで、ファイルの容量が重くなり、ファイル開いたり編集したりするのにラグやフリーズが発生することがあった。Googleドキュメントの1つのファイルは、1か月ごとに更新していくぐらいが妥当であると考えられる。
また、紙のファイルと違い、日直が学級日誌本体を所持しないため、日誌の書き忘れが非常に多くなることは課題として挙げられる。